

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

防災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 9 月 4 日(日)又は 11 日(日)、令和 5 年 2 月 5 日(日)又は 12 日(日) ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

大阪市立深江小学校

③対象者及び参加人数

9 月参加者：深江地域全住民 約 300 名 9 月スタッフ：約 50 名

2 月参加者：深江地域全住民 約 300 名

④実施内容・方法

- ・災害救助部による避難所開設訓練、炊き出し訓練、負傷者救助訓練、倒壊家屋よりの救出訓練。
- ・災害発生時の自助、共助の行動が起こせる訓練を実施。
- ・コロナ禍で多人数の訓練が難しい場合、防災講習会へ変更し「地域でおこる災害を知る勉強会」を実施する。

⑤他団体との連携

大阪市立深江小学校、深江連合振興町会、東成消防署、東成警察署、深江校下諸団体

(3) 事業目的

防災リーダー、救援隊、災害救助部はじめ、地域住民の防災意識向上を促進し、幅広い地域住民の参加に依る深江地域の防災に携わるコミュニティ作りを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者からアンケート調査を実施、防災意識が高まったと感じた人の割合 70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江憩の家

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（通年）※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

深江憩の家

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民

参加者：800 名

スタッフ：約 30 名

④実施内容・方法

深江憩の家を管理・運営することにより活動の場を提供する

⑤他団体との連携

東成区社会福祉協議会、東成区地域包括支援センター、東成区医師会等

(3) 事業目的

地域の住民を中心としたレクリエーションや世代間交流等、自主的な活動の場を提供し、地域福祉を推進する。健康セミナーや健康体操の会場としても活用する。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者からアンケート調査を実施、地域福祉の増進に役立ったと答えた割合を 70%以上とすることを目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（チラシ・パンフレット）

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

児童登下校見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日（通年）
（7時50分～8時30分・14時30分～16時30分）

②実施場所又は地域

深江小学校下

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校児童

参加者 兼 スタッフ：深江まちづくり活動協議会 構成団体有志 のべ480名

④実施内容・方法

各町会の登下校の危険な場所の誘導と引率を行い、子供たちを自転車及び車から守り、集団登校の注意事項を徹底させる。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、青少年福祉委員、青少年指導員、深江子ども会育成会

(3) 事業目的

こどもたちを交通事故や自転車との接触事故から守り、安心して明るく楽しい学校生活を送れるように、地域と子どもたちのつながりを強める。

(4) 効果測定方法と達成目標

実施日数の実績等から効果測定を行う。

実施日数：200日以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

はぐくみネット

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防災防犯 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日（通年）※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

深江小学校、南深江公園地域集会所（深江会館）、深江憩の家、深江地域

③対象者及び参加人数

参加人数：深江小学校児童・保護者 深江地域全住民 20名×4回＝80名

④実施内容・方法

- ・はぐくみネット新聞発行（年1回） 2600部（全戸配布）
- ・夏休み親子工作教室
- ・料亭の味「お出しのとり方」教室
- ・子ども先生によるけん玉大会 など

⑤他団体との連携

深江社会福祉協議会、民生・児童委員協議会、東成母子会深江支部、食生活改善推進員協議会、更生保護女性会、ことぶき会、ふれあい喫茶サロン、東成区社会福祉協議会、子ども子育てプラザ、深江共育委員会（深江の寺子屋）、個人経営者（会社で扱う文具、かるたの提供）など

(3) 事業目的

学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの「生きる力」を育んでいく教育コミュニティを作ることを目指す。コロナ禍により繋がりが難しくなり、個人でも出来る事を提案したい。

(4) 効果測定方法と達成目標

はぐくみネット配布部数から効果を測定し、配布部数2600部以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（小学校児童に案内配布、社協ホームページブログ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江敬老会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 9 月 25 日(日) ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

大阪市立深江小学校又は南深江公園地域集会所（深江会館）、深江憩の家、深江郷土資料館
深江地域

③対象者及び参加人数

招待者：深江校下の高齢者(70 歳以上)約 1200 名、長寿者、
スタッフ(従事者)：社協各団体約 200 名

④実施内容・方法

- ・第 1 部 式典（表彰式、写真撮影、記念品贈呈 他）
- ・第 2 部 お祝いの演奏など競演
- ・事業を通じて外出(ウォーキングの機会など)や認知症予防（会話の機会など）も兼ねる。

⑤他団体との連携

深江社会福祉協議会構成団体、深江連合振興町会、東成区役所、生涯学習ルーム
東成区社会福祉協議会、東陽中学校吹奏楽部、深江小学校 4 年生、深江幼稚園園児

(3) 事業目的

「人生 100 年時代」に突入して、高齢者が生きていることを皆で認め合うことが必至となっています。敬老会を通じて、老いも若きも考える機会を持ちたい。お祝いに参加する子どもたちとの世代間交流も大切な時間となり、繋がりがより強くなる地域コミュニティ作りを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

招待者のうち当日参加者の割合 60%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（敬老会対象者：個別案内状配付）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

福祉ふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日の期間中に 1 回開催 ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

深江小学校、南深江公園地域集会所（深江会館）のいずれかで実施

③対象者及び参加人数

参加者数：深江地域住民対象に約 200 人

スタッフ：約 50 名

④実施内容・方法

社協所属構成団体が各団体の特徴を生かして住民に健康・福祉で生活の向上が目指せるように各ブースを出展。現在、取り組んでいる防災について団体が身体で調べたことの発表と展示。実施する。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、東成区保険福祉センター、東成区社会福祉協議会、就労支援、警察、消防署 医師会、薬剤師会、防犯協会、子ども子育てプラザ、南部包括支援センター、深江地区相談窓口 ブランチ、IT 広報委員会など

(3) 事業目的

「健康でいきいきとした生活を目指して」と健康に目を向けて、自身や周りの人々の生活向上を目指す。人生 100 年時代を心身ともに健やかに過ごせるような生活習慣を身に付けましょう。「どうしたの」「助けて」と言い合える人が多くなるよう一人ひとり繋がっていきましょう。災害時にも元気な人は皆「オタスケマン」福祉ふれあい活動を通じて機会を増やしたい。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数などの実績状況により効果を測定し、参加者数 200 名以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ホームページ、広報誌、各委員会からの案内など）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江タイムズ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（3 ヶ月毎に発刊）

②実施場所又は地域

南深江公園地域集会所（深江会館）、深江憩いの家、深江地域
深江地域の出来事、行事等取材し記事にする。

③対象者及び参加人数

取材対象：深江地域及び住民 配布先：深江各戸配布、その他関係校園・機関に配布 計 2,500 部
スタッフ：約 5 名

④実施内容・方法

取材、記事等に基づき B4 紙面両面にレイアウトし、紙面を完成。ネットで印刷依頼します。
配布方法は連合町会回覧にて、全戸に配布。

⑤他団体との連携

深江住民全員や企業、店舗、深江地域で活動をしている人たち、深江連合振興町会

(3) 事業目的

地域団体、地域住民が活動している様子、そこから見えてくる活動者の想い、問題点を様々な角度で取り上げ、深江がより住み易い、賑わいのある街になる様に願いを込めて紙面づくりをする。また、例年同様の行事であり、マンネリ化は避けられないことですが、合わせ鏡の如く見ることで気づくこともできます。違う角度で取り上げたり、記事の書き手を変えたり工夫し、新鮮さをキープするように努めています。一方では同じ行事が続けられる環境にあることは有難い事でもあります。何かに頑張る人の姿にスポットを当て、住民の意識向上、自分もできることがあるとの気づきのきっかけ作りも見えてくるように。毎回、どうすれば活動者の思い、願いをどう伝えてゆくか、住民によく伝わるにはどう表現すればと思い巡らせ、広報としての役目を果たすよう新聞作りをする。ひとりでも多くの方、地域活動に携わっている方々「地域で何をしているかわからない」と思われぬように、新聞を通じて発掘・発信します。

(4) 効果測定方法と達成目標

地域、人々の反応、手応えが頼りです。発行回数：年 4 回を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（中学校保護者にチラシ配布）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

健康講座

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日の期間中に 1 回程度開催 ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

南深江公園地域集会所（深江会館）、深江憩いの家など、深江地域

③対象者及び参加人数

参加者数：深江地域全住民 参加人数：約 30 名

スタッフ：約 5 名

④実施内容・方法

主に住民の健康生活に関して医療・福祉をより深く知って健康年齢を上げるよう、専門講師による全住民向けの健康に関する講座を企画・運営する。

⑤他団体との連携

東成区保健福祉センター、東成区社会福祉協議会、食生活改善推進員協議会、医師会、薬剤師会など

(3) 事業目的

地域住民が健康により目を向けて、自身や周りの人々の生活向上を目指すとともに、保健・医療・福祉を通じて、ひとりひとりがつながっていることへの意識向上につなげる。また、地域構成団体が連携して地域活動に取り組むことを目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数をもとに効果測定を行う。

目標：参加人数 30 名以上

(5) 広報の方法

 ポスター・ 回覧・ ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

盆踊り大会(地域交流フェスタ)

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日の期間中に 2 日間開催 ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

南深江公園又は深江小学校

③対象者及び参加人数

参加者数：深江地域全住民 延べ約 2,000 名 ※コロナ禍除く

スタッフ：約 60 名

④実施内容・方法

- ・公園内(許可受)やぐら設置にて生演奏と共に参加者と「盆踊り大会」を実施する。
- ・コロナ禍で多人数での「盆踊り大会」など開催が難しい場合、少人数で踊りの稽古や地域交流の取り組みを実施する。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、防犯協会深江支部、深江小学校PTA、その他深江地域ボランティア団体

(3) 事業目的

幅広い地域住民の参加に依る地域コミュニティ作りを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数などの実績事業により効果を測定し、延べ 2,000 名以上を目標とする。

(※コロナ禍により盆踊り大会の開催が難しい場合は、実施規模に応じて達成目標を変更します)

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他 ()

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日（通年） ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

深江小学校および深江地域、その他イベント、発表会等による各会場

③対象者及び参加人数

参加者数：主に深江小学校校下住民 所属全2クラブ、延べ約500人
スタッフ：約6名（運営委員メンバー4名＋講師2名）

④実施内容・方法

- ア. 新型コロナウイルス感染防止の取り組みをガイドラインに沿って継続する。
- イ. 生涯学習活動の体験等のイベントを企画し、実現に向けて検討を重ねる。
- ウ. 週1回から月1回まで様々な教室、サークル活動を開催し、適宜発表の場を設ける。

※所属全2クラブ開催回数

深江コーラス部：週1回、アレンジメントフラワー：月1回

⑤他団体との連携

深江小学校体育施設開放事業、深江小学校、深江子ども会育成会 その他地域諸団体

(3) 事業目的

深江小学校の多目的室等を活用し、主に地域住民を対象に身近な講座等の開催を通して、各種の文化・学習活動や交流活動の場を設け、地域と学校の連携、生涯学習活動を通じた地域のコミュニティづくりに寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数の実績状況により効果測定を行なう。

目標：参加者数延べ325人以上（※コロナ禍による活動休止期間も考慮に入れる）

(5) 広報の方法

ポスター・ 回覧・ブログ・ その他（活動紹介パンフレット）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

メインストリート清掃事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日の期間中に 1 回程度開催 ※雨天、コロナ禍除く
(毎月 1 回 9:00 より)

②実施場所又は地域

・年間計画による深江校下全域(東西：深江⇄神路の境界から高井田まで。南北：大阪メトロ新
深江駅③・④出入口からヨシカワマンション付近まで)

③対象者及び参加人数

参加者数：対象：深江校下全住民 参加人数：約 30 名
スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

- ・毎月 1 回主要道路でのポイ捨てゴミ、タバコ吸殻等収集し町の美化保全を展開する。
- ・事業を通じて屋外でのウォーキングによる健康づくり、要援護者の方や防犯防災などの見廻りも兼ねる。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会

(3) 事業目的

様々な世代が清掃することを通じて、地域のつながりをより一層深め、コミュニケーションの輪をひろげることが目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

実施回数などの実績等から効果測定を行う。

目標：8 回以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧ブログその他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

緑化推進事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（通年）※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

南深江公園、西深江公園など

③対象者及び参加人数

参加者数：のべ約 150 名

スタッフ：約 15 名

④実施内容・方法

- ・花と緑部が中心となり、年間を通じて花壇の整備、花苗の育成、イベント開催時における緑化活動などを実施する。
- ・事業を通じて屋外でのウォーキングによる健康づくりや対話による認知症予防なども兼ねる。

⑤他団体との連携

真田山公園事務所、深江連合振興町会、公園愛護会

(3) 事業目的

地域住民の参加による地域コミュニティ作りを目的とする。花の絶えない花壇作り。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数、イベントに向けた緑化実施などの実績等から効果検証を行う。

目標：緑化活動 6 回以上 参加者数：のべ 150 名以上

（※コロナ禍による活動休止期間も考慮に入れる）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（通年）※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

深江小学校、その他対外試合等による各会場

③対象者及び参加人数

参加者数：主に深江小学校校下住民 所属全 9 クラブ、のべ約 5,000 人

スタッフ：約 30 名（運営委員メンバー 24 名＋コーチ 6 名）

④実施内容・方法

ア. 新型コロナ感染防止の取り組みをガイドラインに沿って継続する。

イ. スポーツ体験等のイベントを企画し、実現に向けて検討を重ねる。

ウ. 週 1 回程度を基本に、様々な運動系クラブを開催し、適宜対外試合等も行う。

※所属全 9 クラブ開催回数

PTA バレーボール部：週 1 回、深江卓球部：週 1 回、PTA 男子ソフトボール部：月 3 回

バレーボール同好会：週 1 回、深江ソフトテニスクラブ：月 3 回、深江拳法クラブ：週 1 回

少年軟式野球レッドイーグルス：週 2 回、深江ミニバスケットボール：週 2 回、日曜卓球：月 2 回

⑤他団体との連携

生涯学習ルーム事業、深江小学校、深江子ども会育成会（キックベース）、その他地域諸団体

(3) 事業目的

深江小学校の運動場・講堂などを活用し、主に地域住民を対象に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域と学校の連携、地域のコミュニティづくり、住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数などの実績等から効果測定を行う。

目標：参加者数 3,250 名以上を目標とする（※コロナ禍による活動休止期間も考慮に入れる）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（活動紹介パンフレット）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東陽中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（通年）※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

東陽中学校（体育館・運動場）

スタッフ：約 10 名

③対象者及び参加人数

参加者数：東陽中学校校下地域等 のべ約 4,000 人

スタッフ：約 10 名

④実施内容・方法

運動場及び体育館でバレーボール、ソフトバレーボール、ソフトボール等体験型の活動や教室を実施する。

⑤他団体との連携

PTA 等と連携するほか、各地域活動協議会（東陽中学校校下）に所属し、地域事業への協力を行っている。

(3) 事業目的

中学校の体育施設を開放することにより、スポーツ振興を図り、健康増進や住民交流の活性化を促進することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者数、実施回数などの実績等から効果測定を行う。

目標：参加者数 2,000 名以上（※コロナ禍による活動休止期間も考慮に入れる）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（中学校保護者にチラシ配布）

令和4年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

歴史文化関連事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日（通年）※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

南深江公園地域集会所（深江会館）、深江憩の家、南深江公園、深江小学校、深江稲荷神社、深江郷土資料館、深江地域各所

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

参加者：約300名 スタッフ：約30名

④実施内容・方法

地域の伝承産物の保存活動及び啓蒙活動を、地元に限らず知ってもらう。

- ・ 広報冊子「深江探訪」の更新（資料館別館等への配布用）
- ・ 伝統文化教室、歴史文化講演会の開催
- ・ 古来より現存する集落状況の保存と景観整備

⑤他団体との連携

深江創生プロジェクト、深江歴史文化委員会、深江郷土資料館、深江菅田保存会、深江菅細工保存会、深江タイムズ、深江IT広報委員会、深江社会福祉協議会、深江連合振興町会、深江小学校

(3) 事業目的

失われようとしている地域の伝統工芸品の保存活動と周知、今後予測される自然災害に備え「自然災害伝承碑」や歴史的建造物の保存活動と周知。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者からアンケート調査を実施、伝統文化の保存意識や防災意識が高まったと感じた人の割合70%以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（地域広報誌）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

つながろう深江（ホームページ）とつながりの輪（ブログ）

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災

2. 子ども青少年

3. 福祉

4. 健康

5. 環境

6. 文化スポーツ

7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

南深江公園地域集会所（深江会館）、深江地域、その他取材先や行事の催場

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民、その他取材先や行事の催場対象

参加人数：深江地域全住民

④実施内容・方法

IT 広報委員会の要員や掲載希望者によりブログへ書き込む

⑤他団体との連携

深江地域所属構成団体全て、深江幼稚園

(3) 事業目的

深江でおこっていることや深江を日中留守にされている人、深江にお仕事で来ている人にも知ってもらうツールとしてホームページやブログにて発信する。深江の魅力をアピールすることで、より深江に興味を持っていただき、知ってもらう機会を提供する広報機関の充実を図る。あわせてホームページも今年度は刷新できればと考えている。

(4) 効果測定方法と達成目標

ブログアクセス総数 420 万（月 35 万）以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（紙媒体に QR コード貼付）

令和 4 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江大集合(桜を愛でる会)

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災

2. 子ども青少年

3. 福祉

4. 健康

5. 環境

6. 文化スポーツ

7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 4 月 8 日の期間中に 1 回開催 ※コロナ禍除く

②実施場所又は地域

南深江公園、南深江公園地域集会所（深江会館）

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

参加人数：300 人

④実施内容・方法

桜の季節に花見と称し、花(桜)を愛でる。写真・俳句・短歌・詩歌・写生・歌・踊りなどを通じて深江地域住民間の交流を図る。その日に生まれた各作品は後日、南深江公園地域集会所にて展示する。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、企業

(3) 事業目的

コロナ禍により、つながりの大切さを我々は再認識する。時期をみて、集まり、桜を囲んで話が弾めば知り合いも増えて福祉や防犯防災関連で「お互いさまの心配り」関係構築を目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

お一人お一人の知り合いを増やすことが目的ではあるが、参加者数：300 人を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（LINE 配信）